



<クラブ評価>

No	項目	内容
1	育成支援	宿題を優先に行い、その後の遊びについては皆で行いたいと思った人は周囲に声かけて集まってもらう方式にしている。はきものの揃え方や後片付けには、こちらから指示している。
2	配慮を要する子どもへの対応	来るべき日に遅い時は、周囲の情報収集を行い家、学校にも直接聞いている。いじめにあたる行為が有るか見極めて早期発見に努める。
3	運営体制	保護者には迎えが遅くなっても待っている事を伝え安心して頂いている。運営協議会や保護者に会計管理と同時に実費徴収の説明もしている。労働保険や賃金台帳の整備も行っている。
4	学校及び地域・保護者との連携	学校側とは随時協議を行っている。子どもの体調や状況については迎え時に会話して詳しく伝えるようにしている。
5	施設及び設備・衛生管理及び安全対策	おやつ前には石鹸の手洗いと手指消毒を行っている。地域の自衛消防隊とも連携して非常時の見回りをお願いし、「命を守る」講話をして頂いた。
	訓練実施回数	3回
6	質の向上	守秘義務の順守について職員間に周知し、研修会は積極的に参加して知識、技能の向上は図っている。
	1人当り研修参加回数	4. 2回
7	青少年の健全育成に向けた取り組み	地域行事には積極的に参加している。
	フローラルこまつ推進団体	○
	ボランティア活動実施回数	4回